

ふれあいネットワーク

令和 4年 3月

186号



# 社協だより

発行 社会福祉法人

本別町社会福祉協議会

住所：北海道中川郡本別町西美里別6番地15 本別町総合ケアセンター内

電話：22-8320 / FAX：22-5565  
URL：http://www.shakyo.or.jp/hp/166/  
E-Mail：hon-sya@bz01.plala.or.jp

## 市民後見人養成研修行われる!!



令和3年度市民後見人養成研修が十勝東北部（本別・足寄・陸別）合同で1月20日(木)から2月18日(金)までの6日間の日程で行われ、本別町からは5名の方が受講されました。

講習は、コロナ禍の影響もあり講師や各町をZoomでつなぐ形での講習となり、成年後見制度全般の知識を学ぶとともに、市民後見人の意義や行政の役割、申立てに使う書類を用いた演習も行いました。また、他にも家庭裁判所の役割や本町における高齢者・障がい者の現状、認知症の理解や障がいの特性、生活保護制度、介護保険制度など関連する制度についても学びました。

この社協だよりは共同募金助成金で発行されています。

# 新型コロナウイルス感染者発生について

(令和4年2月16日現在)

令和4年2月1日に本会で運営する仙美里小規模多機能型居宅介護事業所「陽だまりの里」におきまして、ご利用者様1名の新型コロナウイルス陽性が確認され、即時事業所の訪問・通所について休止とし、ご利用者様、全職員のPCR検査を実施した結果、ご利用者様4名、職員5名、計9名の陽性が判明(無症状又は軽症)、2月5日に北海道より集団感染事例となりました。

事業所では職員一丸となり、事態の収束に向けた感染対策に取り組み、2月8日以降新たな陽性者は確認されておられません。

陽性となったご利用者様、職員は、10日間の療養期間が終了し、全員が寛解となりました。2月15日以降は、10日間の健康観察期間に入り、この期間中に新規陽性者の発生がなければ2月25日から事業所を再開する見込みとなりました。なお、ご利用者様に対して必要な入浴サービスについては、他施設を利用し、必要な感染対策を講じた上で2月15日より再開しております。

ご利用者様をはじめ、ご家族様、地域住民の皆様、関係機関の皆様にはご心配をおかけいたしますが、引き続き帯広保健所及び関係機関と連携を取りながら、早期に収束するようまん延防止対策を徹底してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

一連の経過及び今後の経過については、本会のホームページにてご報告申し上げます。

また、本件についてのお問い合わせにつきましては、本別町社会福祉協議会事務局(電話：22-8320)までお願いいたします。



事業所内を安全に移動する区分け



使い捨て防具を装着し対応を取る職員

# あんしんサポートセンターからのお知らせ!!

あんしんサポートセンターでは、誰もが迎える人生の終わりに対して、「これからの人生を自分らしく生き生きと過ごすための取り組み」である『終活』、残されたご家族等に安心していただくために、元気なうちにモノやココロなど整理を行う『生前整理』、終活に関連した取り組みでもある『相続登記』や『遺言』、最後まで元気に過ごすための『認知症理解』を深めるための研修を計画しました。ぜひ、多くの方の参加をお待ちしております！

## ☆日程・内容

日程/時間	内 容	講 師
3月15日(火) 13:30~15:00	講演 終活の基礎知識～人生後半のヒント ☑終活とは？という基本から、最近の特徴や 注意点などを解説	フリー記者 (元 北海道新聞編集委員) 福田 淳一 氏
3月22日(火) 13:30~15:30	講演 お気に入りのモノで、ごきげんに暮らす ～生前整理のポイント ☑生前整理の必要性、楽しく行える整理収納 を紹介	暮らしデザイン 代表 松井 香織 氏 (整理収納アドバイザー1級)
3月29日(火) 13:30~16:00	講義 遺言・相続登記について ☑民法改正で変わった点、自分で行う際のポ イントを紹介	法テラス釧路 弁護士
	講義 認知症の理解について ☑認知症の特性や関わり方を学び、本別町の 取り組みを紹介	本別町地域包括支援センター

## ☆会 場

総合ケアセンター（自宅等からのZoomでの参加も可能です）

## ☆申込方法

参加される方の氏名及び連絡先を、下記までご報告ください。

なお、Zoomでの参加をされる方は、メールアドレスもあわせてご報告ください。

## ☆申込期日

3月10日(木)までに申し込みください

## ☆研修参加における注意事項

- ・発熱などの風邪症状・倦怠感などがある場合は、研修参加を控えてください。
- ・受付では、検温を行います。37.5度以上の場合は、研修参加を控えていただきます。
- ・ご来場の際は、マスクの着用、咳エチケット、手指消毒にご協力ください。

## ☆申込・問合せ先

本別町社会福祉協議会（電話：22-8320 FAX：22-5565）

通 所 型 介 護 予 防 事 業

＝ 元 気 い き い き 教 室 ＝

通所型介護予防事業は、要支援状態になることを防ぐために、通所による「運動器の機能向上」、「栄養改善」、「口腔機能の向上」の3つのメニューを中心に事業を実施しています。

また、利用者同士の交流の場として取り組むことで、自宅で毎日楽しく、元気にいつまでも暮らしていただけるように支援を行っています。



ボールによる体操の様子

**対 象 者** 要介護認定を受けていない65歳以上で、介護が必要となるおそれがあると判定された方 など

**実 施 日** 火曜日～金曜日 （祝祭日休み）

**実施時間** 14：00から16：00までの2時間

**実施場所** 町内3ヶ所で実施

地 区	曜 日	場 所
本別南	火曜日	老人福祉センター（北1丁目）
勇 足	水曜日	勇足いきがい館（勇足元町）
仙美里	木曜日	仙美里地区公民館（仙美里元町）
本別北	金曜日	老人福祉センター（北1丁目）

**送 迎** 自宅から実施場所までの送迎があります。

**利 用 料** 1回300円

**主 な 行 事** 口腔検診、身体機能向上、おやつ作り、クリスマス会など



ふまねっとの様子



足を使ったゲームの様子

※見学、一日体験も  
行っていますので、  
お気軽にご相談く  
ださい。

**お問い合わせ**  
 本別町地域包括支援センター  
 ☎ 22-9222  
 -----  
 本別町社会福祉協議会  
 通所型介護予防担当〈高田・滝口〉  
 ☎ 22-8320

# 本別町共同募金委員会からのお知らせです!!

～町民の皆様よりの心温まるご支援ありがとうございました～

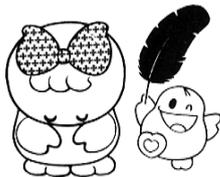
地域の募金委員をはじめとする自治会の方々のご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

今回ご協力いただいた皆様からの募金につきましては、地域福祉活動を実施している社会福祉協議会の事業をはじめ、児童・青少年活動事業、高齢者や住民福祉活動の支援等に助成し活用されていきます。

昨年同様に、本年度も新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、戸別募金を中心とした赤い羽根共同募金運動の募金協力をいただき、誠にありがとうございました。

また、歳末たすけあい義援金においては、計画された歳末たすけあい義援金を無事に助成することが出来ました。

共同募金運動は地域福祉活動を支えておりますので、来年度につきましてもご協力のほどよろしく願いいたします。



本別町共同募金委員長

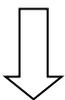
棚村 憲 昭

本別町社会福祉協議会長

砂原 勝

## ～募金総額～

赤い羽根共同募金	1,527,965円	(目標額達成率 72.8%)
歳末たすけあい義援金	1,198,200円	(目標額達成率 82.2%)



共同募金総額の概ね 70%が地域活動費として助成される予定となっています。

## ～赤い羽根共同募金財源での助成（予定）～

社協事業への助成	9件	617,000円
各種団体への助成	13件	400,000円



## ～歳末たすけあい義援金財源での助成（予定）～

### ■義援金分

### ■事業等分

準保護世帯	25件	521,000円	地域福祉事業	(翌年度) 4件	420,000円
在宅高齢者	6件	30,000円	事務費		66,696円
在宅障がい者	11件	110,000円			
町内福祉施設	6件	240,000円			

# 事業所の手作りレク用品・体操などの紹介コーナー

不定期ですが、社協だよりで連載している地域のサロン活動にも活用できる介護事業所で行っているレクリエーション活動をご紹介します。



今回紹介するのは、ゆうあいの里で行っている『わっこ取りゲーム』です！

このレクリエーションは、新聞紙を丸めて作った棒と、新聞紙を折りたたんで色々な形をした輪を使ったゲームです！

このゲームでは、一人で時間内に何個取れるかを競い合ったり、チーム対抗で同時に取りあったり、取った輪を奪い取ったりして遊んでおり、いつも白熱した展開となっています！

ゲームに必要なものは、自宅にあるもので出来るゲームですので、ぜひ挑戦してみてくださいはいかがでしょうか？

## ご寄附ありがとうございます!!

### 金銭・物品寄附

令和3年12月16日～令和4年2月15日

#### < 金 銭 > (敬称略)

赤不動院寒修行有志一同	
社協一般福祉事業指定	30,000円

朝日生命労働組合釧路支部帯広班	
社会福祉協議会指定	タオル135本

#### < 物 品 > (敬称略)

匿名	
デイサービスセンターほんべつ指定	マスク12箱

南2丁目	佐藤 守
社会福祉協議会指定	タオルケットほか

JA本別町女性部	
社会福祉協議会指定	介護用ウエス